



まずは乾杯！お疲れさまでした

会場：滝野川会館地下1階「レストラン 喫茶 けやき」

## ■参加者のひとこと

かとうかなこ氏



皆様お疲れさまでした。しゃべっていることを聞いたらわかると思うんですけど家は大阪で

す。ホンマにどきどきしていたんですよ。大阪では生徒さんもいて、生徒さんの発表会もするけれど、こういう形のいろいろな団体の方たちと関わるっていうものはなくて、いきなり東京の人と会うのはどうしようって、で、柴崎さ

んに会うのはすごく久しぶりで、大丈夫かなあってホンマにどきどきしていたんです。みなさんはコンクールに参加されているんですけど、このカードすごく楽しみにしてまして、コンクールの打ち上げって感じじゃないじゃないですか。演奏交流会に出られた方、観られていた方みんな一緒になって、きょうこんなんだったかなとか、こういう場すごく好きやなあ。

全然コンクールの話になってないけど、30周年っていうことで、先もつながっていくことを祈念しつつ一緒に何かさせてもらえたらなって思っています。

安保 亮氏



どうも皆さんお疲れさまでした。もう本音しか言わない、嘘を付けないので、嘘をついてもす

ぐばれるので数年ぐらい前にうそをやめました。

昨年のJAA関係からこの会にも出させていただけましたけれども、アコーディオンをやる人ってみんなこう、空気をすごく気にしているっていうか、人の心を気にしていて常に周りに気を遣うのでそういう集団なのかなと(笑)間違えていたらごめんなさい。演奏するときに、すごく、今どういう状況でって、緊張するからじゃなくて、

普段からなんだろうと思うんですね。だからアコーディオンが2組以上揃うとそういうふうになる楽器なのかなあと感じています。

僕本来は、ギターで僕たちの場合はおれがおれが出てくる。それやったらまどまらないだろうっていうくらい自己主張する世界です。それを延々やって飲んで殴り合って、ここにいる人って全然そんな感じが無い。こういう人たちの集団っているんだって去年からこの1年そういう人たちばかりを見てきてビックリしています。ここはおれに弾かせろって出てくるような人っていないんですね。いまメグリーのプロデュースをしていて、もっと出ていっていいよっていいよって、やってもらおうと思っています。そうでないと、お金をいただいてね。みなさんは何っていい人ばかりなんだろうって思います。

## 大田智美氏



お疲れさまでした。かとうかなこさんとはすごく久しぶりに会ったんです。

年がほぼ近い

ので、小さい頃、小学生中学生ぐらいの頃に出会った

のを思い出しつつみなさんの演奏を聴いていました。毎年みなさんここを楽しみにしているんじゃないかみたいな会、コンクールっていうんだか同窓会にきているんだかっていう勢いで皆さん集まってこられて、朝9時過ぎに楽器を持って集まって来る皆さんを見て、自分もこういう場にいたんだなって、私も大人になったからかもしれないけれどもこの会がずっと続いているというのが嬉しいです。これから30周年まで皆さんと一緒に頑張ります。

## 柴崎和圭氏



第1回JAA国際コンクールにいなかった？私はかとうかなこさんが一般の部かもうちよ

と上だったか、どちらかにいたような気がする。

審査員も毎年何人か入れ替わるんだけど、やっぱり新しい顔が入ってきたかなと思うし、伝えたいことっていっぱいあるし、それがまたすごく勉強になるんです

ね。佐藤芳明さんはこの場にいらっやらないですけど、本当にかとうかなこさんにはこんな遠いところまでダメかなって思いながら、でも来てくださるっておっしゃって本当に感謝ですよ。(拍手)やっぱり長く続けていると音楽を楽しむことができるのでこうやって毎年重ねていくのは大事なことなのかなあと思うんですね。交流の場としてもものすごく大事なことだし、これが続いて行くといかなあと思います。私たち審査員も頑張っていきますので皆さま、ぜひ一緒にやっていけたらいいなあと思っています。

## 初めて参加して（ユニット名：金八さん）



始めまして、藤野由佳先生に教わっている同じクラスの2人です。2人とも金曜日の8時半か

らのクラスなのでユニット名を「金八さん」と付けました。

重奏の部でしたけれども初めてでどきどきしていたので、奨励賞をいただけて本当にありがとうございました。紹介の文章にあったかと思いますがけれども、7名ぐらいの同じクラスですが2人でやったことは1度もないんです。デュオをやるっていうイメージがなくて、相手の方が他の方とデュオで出たいとゆっていたんですが、(その人に振られて)それで今回私と出させていただきました。本当にいい経験になったと思います。また出たいと思います、これからも頑張ります。

## 東京アコーディオン研究会



今日合奏の部で1位を頂いたのは本当にサプライズで、私はヴィジュアルディーの「四季」冬が優勝じゃないかと思っていました。指導してくださっていた先生とみなさんのお陰です、ありがとうございました。

あと、重奏にも出たんですけど、私たちは高校のときの付き合いで35年になります。

補足で、1位ありがとうございます。

「Last Emperor」は坂本龍一さんがつくって、前の指導者だった浜名先生が編曲してくださった曲なんです。なので、もう1回浜名先生の曲をやりたいなという

ことでその結果なので浜名先生も天国で喜んでい



ると思います。



## ゲスト演奏者 後藤ミホコ氏



(演奏よろしくお願ひしま  
～す)きょうはどうも  
お疲れさまでした。  
アコーディオンをや  
っている方と一緒に  
お仕事するっていう  
ことがほとんどないので、

顔を出すこともほとんどなくて、私はかとうさんと一緒に  
関西弁でしゃべっているの、今日は新幹線に乗って  
来たんですかって言われましたけれども私は練馬に住  
んでいます。(笑)もう20年近くになります。でもひと言

しゃべったらすぐわかる。みなさんの刺激を今日頂いて、  
結構私も今日はどきどきしながら演  
奏しました。だからまた弾  
いてと言われてドキドキ  
ですけども、じゃあ1曲だ  
け(拍手)演奏の前は  
食事をいただかないから、  
今食べちゃったのでちょ  
っとだけです。



※「ロシアの方にかなり縁があるので」と、ゲスト演奏で  
最初に弾いた「黒い瞳」を演奏されました。

## 合奏の部とバンド/アンサンブルの部の司会をされた千葉さん



1週間前に風邪を  
引いてしまって、ちょ  
うど司会を頼まれた  
ときにのどがいたかつ  
たんです。あと1週間  
で直るといいなと思  
いながら今日ようやく声

が出るようになったところです。私も5年前(2013年)  
にこちらのソコの部に出場してそれから5年、あの時中

級の部で1位をいただいてから今鍵盤堂の講師となり、  
きょうバンド/アンサンブルの部に出場して1位を取った  
阿部君は私の教え子なので嬉しいです。私の力では  
ないんですけど、彼はすごく幸せだし成長して頑張っ  
ています。来年はソロの部なので、私のクラスからも何  
人か出て欲しいなと思っています。(拍手)刺激を持っ  
て帰れると思います。これからどうぞよろしくお願ひ  
いたします。

## 実行委員(その1)企画部の池田さん



今日は30回の記念の会  
でしたが、本当にお疲  
れさまでした。30回  
で本当はもっとたく  
さん集まってほしか  
った。いつもは300  
人近くになるんです  
が今年は250位で、  
そういう意味ではち  
よっと寂しかった  
んですけれども、全  
般を聴いて30年の  
歴史っていうのを、  
やっぱり1つ1つの  
団体の演奏からす  
ごく前向きになれた  
のでとてもいい交  
流会だったと感じて

います。皆さんが支えてくれたおかげでとてもいい演奏交流  
会になったと思っています。

今年30回ということで、関東アコーディオン演奏  
交流会は周年行事を10年、20年やってやっ  
ていて、来年丸30年なので、来年は30周年記念  
コンサートみたいなことを考えています。それにも  
ぜひ集まっていたいいコンサートにしてい  
きたいと思ひますのでよろしくお願ひ  
します。(柱の陰で写せなかつたので演奏  
での写真を使用)

## 実行委員(その2)広報部の乙津(自撮りできなかつたので合奏の写真を使用)

今回とても嬉しかったのは数カ月前にフランスから  
来日されたマニユ・モーガンさんの演奏を聴きに行  
ってそこで知り合った千葉の佐倉アコーディオンサー  
クル「風車」という方なんですけれども、その方が1  
週間ほど前に、何時もニュースを送って下さって  
ありがとうございます。是非仲間を連れて聴きに行  
きますというハガキをいただいて、楽しみにして  
いたんです。今日お会いして何人でいらしたん  
ですかって聞いたところ、5人で

聴きにきましたとおっしゃっていました。関東ア  
コと今までつながりのなかつた方たちで、初  
めて聴きにきて下さった。で、その方たちはお  
そらく、来年は独奏の年なのでその中から1  
人でも2人でも独奏にも参加して下さるよう  
な形ができればなおうれしいなと思ひます。



## 出演者の中川さん

私は障がい者の作業所でどうぶとお弁当と惣菜をつくっているんです。それで、関東アコで「アミーゴ」というバンドで関わっている関係もあって昼食のお弁当を注文して頂いて美味しいかどうか分からないですけどお届けさせていただきました。(おいしかったよ！)

アミーゴは1年半前に今日弾いた「インヴェンション 第1番」のタンゴの編曲に出会ったんですけれども、1年半前に練習したときは出来るとは思わなかった。これは難しくて弾けるとは思わなかった。弾ける人はアミーゴの中にたくさんいますけれども、その中で1つの曲になるっていうところまで行けるとは思っていなくて、そん

な状態のまま1年半過ごしてきたんですけれども、今回何で出ようかって話し合ったとき「インヴェンション」しか思いつかなかったんです。みんながすごく楽しいと思いつながらできた曲だったので入賞させていただいてすごく嬉しかったなと思っています。(手前のアコーディオンが中川さん)



## サプライズ



安保亮氏 マスカラでリズム披露  
右と左で違うリズムを刻みます。



真野照久氏 & 小川正浩氏 小川氏の十八番「スパイ大作戦」のテーマ曲等で盛り上がりました。



萩本善久氏 曲名は聞き忘れたけれども  
酒場に似合った雰囲気曲でした。



かとうかなこ氏 オリジナル曲だったので、アクセント  
の効いた歯切れのよい軽やかな曲でした。



真野照久氏  
「帰ってきたつばめ」を軽快に演奏



実行委員長塚本五郎氏の音頭にて終了「よーお ポン」  
来年は独奏でまた皆さんとお会いしましょう！

